

総務省説明資料

地方議会活性化シンポジウム 2019のご案内

令和元年11月14日（木）開催

開催趣旨

我が国では人口減少社会を迎え、合意形成が困難な課題が増大する中、住民に身近な問題を取り扱う地方議会が担う役割の重要性は高まっているが、投票率の低下や無投票当選の割合の増加等、地方議会に対する関心の低下や議員のなり手不足等の課題は深刻化している。

他方、18歳選挙権の実現を契機として、若者の政治参加への機運を高める取組が広がっているほか、政治分野における男女共同参画推進法の成立が、女性の立候補者や、活躍する女性議員の増加を後押ししている。

このような中で、地方議会は、多様な民意を集約・反映することができるよう、議会への多様な人材の参画推進や議会審議の充実・活性化、さらに、議会や議員への住民への理解や信頼の向上等に取り組みることが求められている。そこで、各地方議会において活躍している多様な人材や先駆的に取り組まれている多様な実践に触れることができる機会として、地方議員や議会事務局職員が意見交換や交流を行うシンポジウムを開催し、広く情報発信する。

プログラム

シンポジウム（会場「醍醐」/シエラトン都ホテル東京）

14:00 受付開始

14:30 開会・総務省挨拶

14:35 基調講演 河村 和徳 氏 東北大学大学院情報科学研究科准教授

15:35 休憩

15:50 パネルディスカッション テーマ「令和時代の地方議会—多様な地方議会の姿から考える—」

コーディネーター 只野 雅人 氏 一橋大学大学院法学研究科教授

パネリスト 尾島 勲 氏 鳥取県八頭町議会議員

佐藤 大吾 氏 NPO法人ドットジェイピー理事長

清水 克士 氏 滋賀県大津市議会局次長

ビアンキ・アンソニー 氏 愛知県犬山市議会議員

人羅 格 氏 毎日新聞論説委員

南 千晴 氏 群馬県榛東村議会議員

吉田 敬子 氏 岩手県議会議員

※五十音順

17:30 閉会

交流会（会場「嵯峨」/シエラトン都ホテル東京）

17:45～18:45 交流会 情報交換の場です。皆さんぜひご参加ください。

基調講演



かわむら かずのり
河村 和徳 氏

（東北大学大学院情報科学研究科准教授）

1971年静岡県生まれ。慶應義塾大学大学院法学研究科博士課程を単位取得退学後、慶應義塾大学法学部専任講師（有期）、金沢大学法学部助教を経て、2007年から現職。総務省「地方議会議員のあり方に関する研究会」構成員等を務める。著書に『被災地選挙の諸相Ⅱ 選挙を通じて考える被災地復興の光と影』ほか。

パネルディスカッション

令和時代の地方議会—多様な地方議会の姿から考える—



こーでいねーたー
ただの まさひと
只野 雅人 氏

一橋大学大学院法学研究科教授
1964年東京都生まれ。一橋大学大学院法学研究科博士後期課程修了、博士（法学）。広島修道大学法学部助教授、一橋大学法学部助教授などを経て、2005年から現職。総務省「地方議会議員のあり方に関する研究会」座長等を務める。著書に『選挙制度と代表制』、『代表における等質性と多様性』ほか。



ハネリスト
おしま いさお
尾島 勲 氏

鳥取県八頭町議会議員
1963年鳥取県郡家町（現八頭町）生まれ。奈良大学卒業。多数の業種を渡り歩き、2007年より株式会社アスコ勤務（現企画部参与）、2013年八頭町議会議員に初当選。会社員の視点で物申す議員として、現在二刀流を履行中。モットーは、「出来ない理由を口にせず、どうしたら出来るかを考え行動します」。



ハネリスト
さとう だいご
佐藤 大吾 氏

NPO法人ドットジェイピー理事長
1973年大阪府生まれ。大阪大学法学部在学中に起業、その後中退。1998年、若年投票率の向上を目的にNPO法人ドットジェイピーを設立。議員事務所、大使館、NPOなどでのインターンシッププログラムを運営。これまでに3万人の学生が参加、うち約100人以上が議員として活躍。



ハネリスト
しみず かつし
清水 克士 氏

滋賀県大津市議会局次長
1963年京都市生まれ。同志社大学法学部卒業。1985年大津市役所入庁。議会局では、議会の政策立案に資する専門的知見を導入するため、産学官連携事業の経験を活かして、議会と大学の連携関係を確立。著書に『議会事務局のシゴト』（ぎょうせい）。論稿は『議会議局「軍師」論のススメ』（月刊ガバナンス）に2016年4月から連載中など。



ハネリスト
ビアンキ・アンソニー 氏

愛知県犬山市議会議員
1958年NYブルックリン生まれ。ニューヨーク大学映画制作専攻卒業。ハリウッドで様々な番組に携わる。NY市役所、愛知県庁義務教育課、犬山市役所教育委員会を経て、2003年犬山市議会議員初当選、2017年から2年議長を務める。現在5期目。著書に『前例より前進』。



ハネリスト
ひとし だいら
人羅 格 氏

毎日新聞論説委員
北海道札幌市生まれ。1985年毎日新聞社入社。政治部官邸キャップ、同副部長などを経て現職。政局取材を主に担当。地方自治が専門領域。政府の地方分権改革有識者会議専門部会委員。東京都明るい選挙推進協議会委員。マニフェスト大賞審査委員。



ハネリスト
みなみ ちはる
南 千晴 氏

群馬県榛東村議会議員
1980年群馬県生まれ。高崎経済大学卒業後、一般企業に勤務。2007年榛東村議会議員に初当選。現在4期目。2017年高崎経済大学大学院地域政策研究科修士課程修了。同年4月榛東村議会初の女性議長に就任。2018年現職議長として産休を取得。2019年群馬県八頭町議会議員副会長に就任。議長3年目。議長と子育ての両立に奮闘中。



ハネリスト
よしだ けいこ
吉田 敬子 氏

岩手県議会議員
1978年岩手県盛岡市生まれ。上智大学外国語学部ドイツ語学科卒業後、都内アパレル企業勤務。青年海外協力隊としてボリビアに女性や子どもの生活上に従事（村役場勤務）、岩手県男女共同参画センター勤務を経て、2010年岩手県議会議員に初当選。現在4期目。2018年に岩手県議会初の産休を取得。

榛東村議会会議規則 主な改正内容

会議の欠席理由及び出産のために欠席できる期間の明確化

改正前

事故



改正後

疾病、看護、介護、
育児、忌引、災害等

産休の期間
明記なし



産前6週間産後8週
間の範囲内において

子育て家族応援イベント

「しんとうママフェス」で議場見学会



子育て家族や
子ども達等が
ふだんは入れな
い議場を見て、
議会を身近に
感じてくれたら

岩手県議会会議規則の一部を改正する規則

岩手県議会会議規則（昭和 31 年岩手県議会規則第 1 号）の一部を次のように改正する。

改正前	改正後
<p>(欠席の届出)</p> <p>第 2 条 議員は、公務、疾病、<u>出産その他の事故</u>のため出席できないときは、その理由を付け、当日の開議時刻までに議長に届け出なければならない。</p>	<p>(欠席の届出)</p> <p>第 2 条 議員は、公務、疾病、<u>出産、育児、家族の看護又は介護、家族の葬儀、配偶者の出産補助その他のやむを得ない事由</u>のため出席できないときは、その理由を付け、当日の開議時刻までに議長に届け出なければならない。</p>
<p>備考 改正部分は、下線の部分である。</p>	

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

理由

欠席の事由の追加に伴い、所要の整備をしようとするものである。これが、この規則案を提出する理由である。

女性模擬議会の開催事例

沖縄県糸満市議会 ～ならではの視点で質問キラリ「女性模擬市議会」開催～

- ・ 人口(平成27年国調) 58,547人
- ・ 議員21人(うち女性議員2人)
- 平成26年10月28日、市議会本会議場で「第3回糸満市女性模擬市議会」を開催。同議会は、市女性団体連絡協議会設立30周年記念事業の一環として、女性の視点から市民の声を行政に反映させることなどを目的に、前回から15年ぶりに開催。
- 推薦や公募で当選した20代から70代までの21人の模擬市議は、実際の市議会傍聴や講座受講など2か月間にわたる事前学習を経て一般質問を作成。
当日は市民130名が傍聴する中、市民会館の整備や待機児童の解消についてなど、福祉・教育・文化・防災・地域振興といった多岐にわたる分野で一般質問がなされ、市長や原課担当者が答弁に応じ、活発な議論が展開された。

糸満市女性模擬市議会開催



糸満市女性団体連絡協議会では、設立30周年を記念し「第3回糸満市女性模擬市議会」を開催します。応募や推薦で、模擬市議会議員となった21名の方々が女性の視点から、市民の声を行政に反映させることを目的に「一般質問や議案提出」などを行います。どうぞ、多くの皆様方の傍聴をお願いします。

主催：糸満市女性団体連絡協議会
日時：平成26年10月28日(火)
午前10時～17時
場所：糸満市議会本会議場(市庁舎4階)

連絡先：糸満市秘書広報課 ☎ 840-8118



富山県南砺市議会 ～南砺市女性議会～

- ・ 人口(平成27年国調) 51,350人
- ・ 議員20人(うち女性議員1人)
- 平成21年度から始まった南砺市女性議会は、南砺市女性団体連絡協議会「さわやかネットワーク」が市政への関心を高め、地域リーダーを育成する目的で実施している。第9回目となる今回は、公募や加盟団体の推薦によって議員14名が選ばれ、市の施設などの現地視察研修や学習会等に取り組んだ。平成29年11月21日の本会議では、市民約30名が傍聴する中、一般質問を実施し、観光や伝統産業、地域包括ケア、食育、女性活躍について活発な議論が展開された。

女性模擬議会の開催状況について

市における女性模擬議会の開催状況

都道府県	市区	人口	議員定数	女性議員数	開催日	テーマ・議題	当日議員と なった人数	傍聴者数
富山県	黒部市	40,991	18	2	H30.11.19	1月の本会議に向けた、正副議長の選任や委員会構成の決定、市の主要施策の聴取(組織議会)	18	9
富山県	砺波市	49,000	18	2	H30.7.12 H30.11.22	女性の地位向上と社会的視野を広め、生活に密着した課題や問題を捉え、市政への提言など、女性の声を市政に反映させる。	15 15	8 70
富山県	南砺市	51,327	20	1	H30.7.18 H30.11.19	生活者および女性の観点から社会を見つめ、日常の活動から問題を提起し、市政に反映させる。	14 14	19 33
千葉県	印西市	92,670	22	6	H30.10.31	市政に関する一般質問	8	19
山梨県	韮崎市	30,680	18	2	H30.8.8	市政一般について	13	25
静岡県	島田市	98,112	20	4	H30.7.30	参加者による一般質問	8	34
愛知県	西尾市	167,990	30	3	H30.11.14	市政全般	7	63
愛知県	犬山市	74,308	20	2	H30.2.14	いちいち女性議員による模擬議会と議員 間討議	10	16
愛知県	新城市	47,133	18	2	H30.11.28	参加者による一般質問	8	(不明)

【出典】人口：平成27年国勢調査(H27.10.1現在)

議員定数：全国市議会議員定数に関する調査結果(H30.12.31現在)

女性議員数：「地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調査」(平成30年12月31日現在)

女性議員の開催状況：全国市議会議員定数に関する実態調査結果等(H30.1.1-H30.12.31実績)

町村における女性模擬議会の開催状況

町村においては、山梨県丹波山村、長野県小海町、香川県まんのう町の3自治体が女性議会を実施（全国町村議会議長会「第64回町村議会実態調査」(H29.1.1-H29.12.31実績)）

平成31年統一地方選挙の概要

平成31年4月7日執行
知事選挙・道府県議会議員選挙
指定都市市長選挙・指定都市議会議員選挙

平成31年4月21日執行
市区町村長選挙・市区町村議会議員選挙

総務省選挙部

1. 統一地方選挙執行団体数

○統一地方選挙執行団体数：長の選挙 235 団体 議会議員選挙 747 団体

○統一率：27.46%（前回比▲0.06%）

※過去最低であった平成 23 年統一地方選挙の統一率（27.40%）を 0.06%上回った。

区分	都道府県		指定都市		市区		町村		小計		合計
	知事	議員	長	議員	長	議員	長	議員	長	議員	
団体数 (A)		47		20		795		926		1,788	1,788
統一地方選挙 執行団体数 (B)	11	41	6	17	97	314	121	375	235	747	982
統一率 (B/A)	23.4%	87.2%	30.0%	85.0%	12.2%	39.5%	13.1%	40.5%	13.1%	41.8%	27.46%
(参考)平成27年 統一地方選挙 執行団体数	10	41	5	17	100	316	122	373	237	747	27.52%

2. 立候補者の状況

○競争率：道府県議選において過去最低

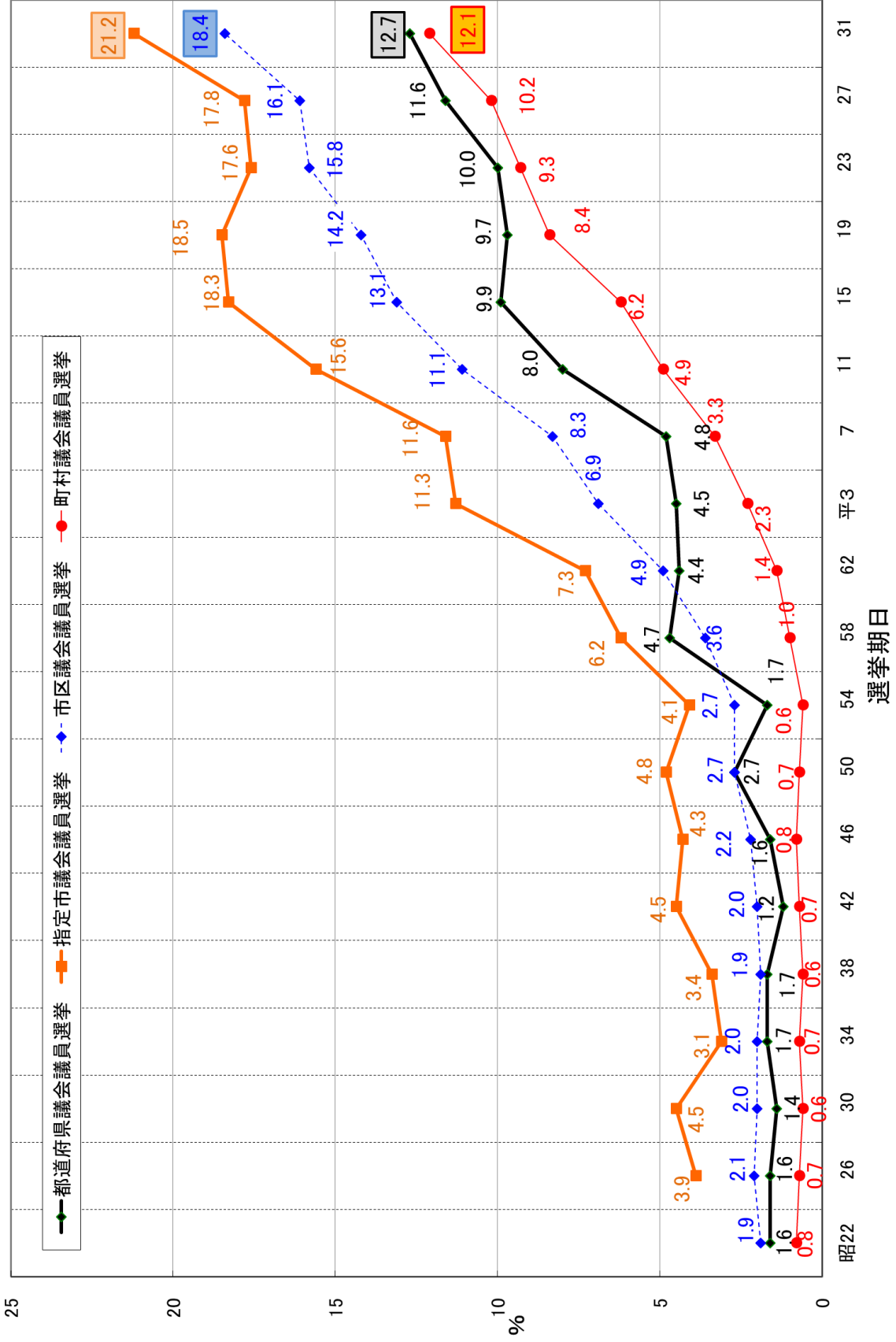
○候補者数に占める女性候補者の割合：道府県議選、指定都市議選、市区議選、市区長選、市区長選において過去最高

○女性候補者数：道府県議選、指定都市議選、市区長選において過去最高

	改選定数 (A)	候補者数		競争率 (B)/(A)	女性候補者の割合 (C)/(B)	(参考)前回			増減				
		(B)	うち女性 (C)			うち女性	競争率	女性候補者の割合	候補者数	うち女性	競争率	女性候補者の割合	
都道府県	知事	11	30	2.73倍	16.7%	25	4	2.50倍	16.0%	5	1	0.23	0.7%
	議員	2,277	3,062	1.34倍	12.7%	3,272	379	1.43倍	11.6%	△ 210	10	△ 0.09	1.1%
指定都市	長	6	17	2.83倍	-	17	3	3.40倍	17.7%	0	△ 3	△ 0.57	△ 0.2%
	議員	1,012	1,396	1.38倍	21.2%	1,476	263	1.44倍	17.8%	△ 80	33	△ 0.06	3.4%
市区	長	97	192	1.98倍	14.1%	211	14	2.11倍	6.6%	△ 19	13	△ 0.13	7.4%
	議員	7,511	9,141	1.22倍	18.4%	9,518	1,531	1.24倍	16.1%	△ 377	149	△ 0.02	2.3%
町村	長	121	208	1.72倍	1.9%	199	3	1.63倍	1.5%	9	1	0.09	0.4%
	議員	4,233	4,775	1.13倍	12.1%	4,832	491	1.13倍	10.2%	△ 57	86	△ 0.00	1.9%

(参考)

統一地方選挙における議会議員の女性候補者数の割合の推移



3. 女性の当選人数

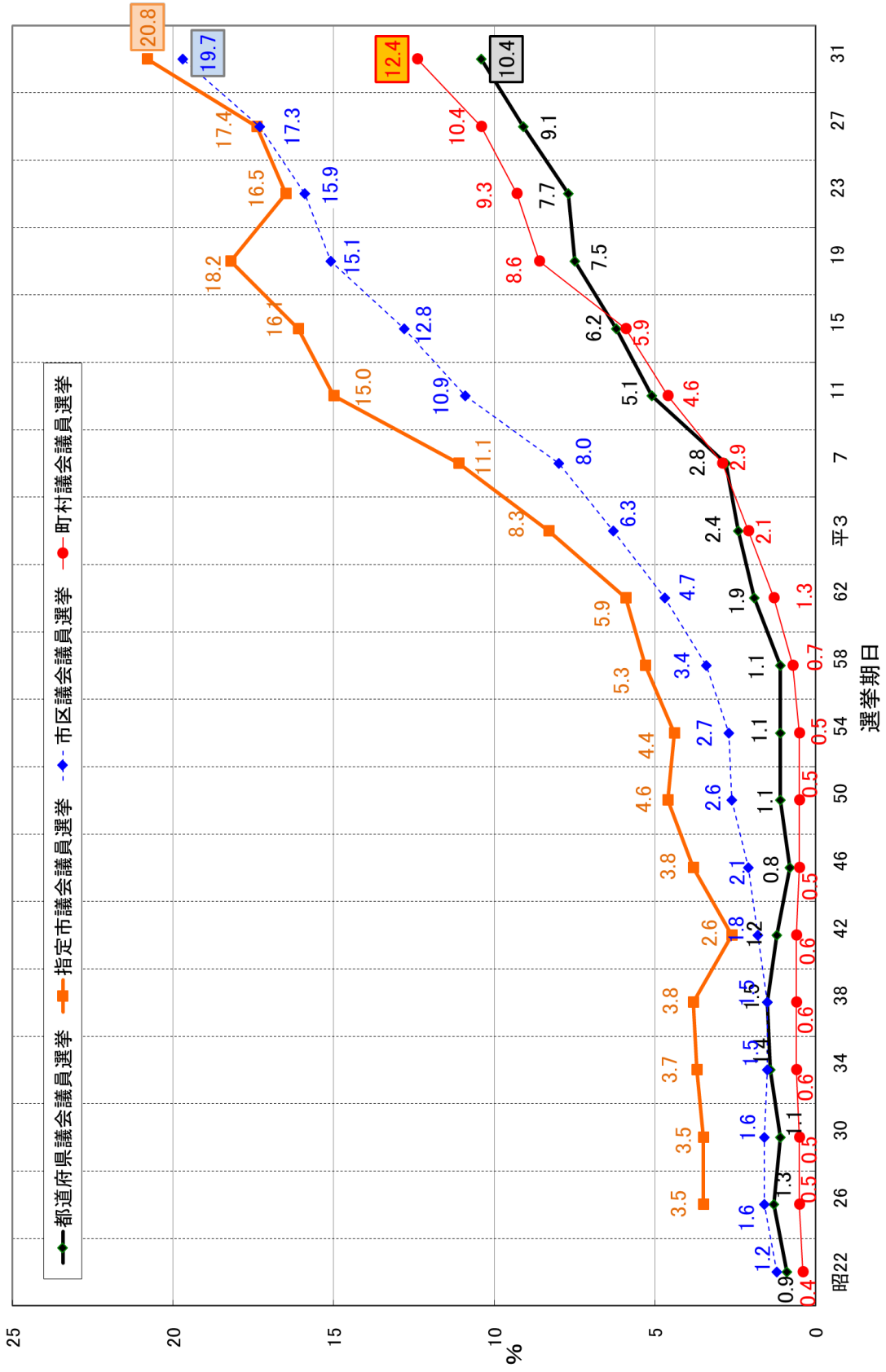
○当選人数に占める女性当選人の割合：道府県議選、指定都市議選、市区議選、市区長選、市区長選、町村議選において過去最高

○女性の当選人数：道府県議選、指定都市議選、市区議選、市区長選において過去最高

	当選人数		女性当選人の割合 (C)/(B)	(参考)前回		増減	
	(B)	うち女性 (C)		当選人数	うち女性	当選人数	女性当選人の割合
都道府県	知事	11	-	10	1	△ 1	△ 10.0%
	議員	2,277	237	2,284	207	△ 7	1.3%
指定都市	長	6	-	5	-	1	-
	議員	1,012	211	1,022	178	△ 10	3.4%
市区	長	97	6	100	4	△ 3	2.2%
	議員	7,509	1,482	7,682	1,330	△ 173	2.4%
町村	長	121	-	122	-	△ 1	-
	議員	4,222	523	4,265	443	△ 43	2.0%

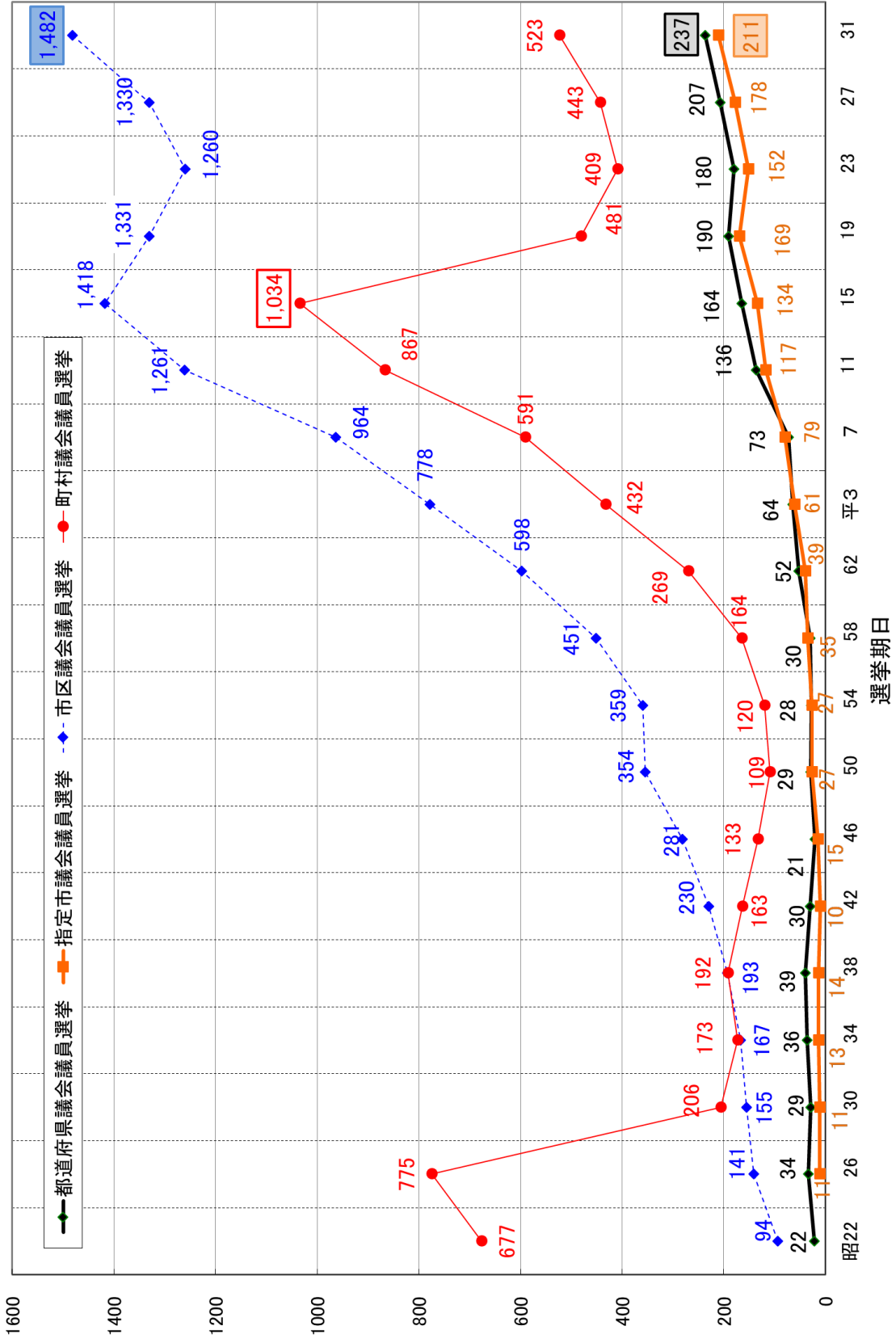
(参考)

統一地方選挙における議会議員の女性当選人数の割合の推移



(参考)

統一地方選挙における議会議員の女性当選人数の推移



令和元年参议院議員選挙の概要

総務省選挙部

1. 立候補者の状況

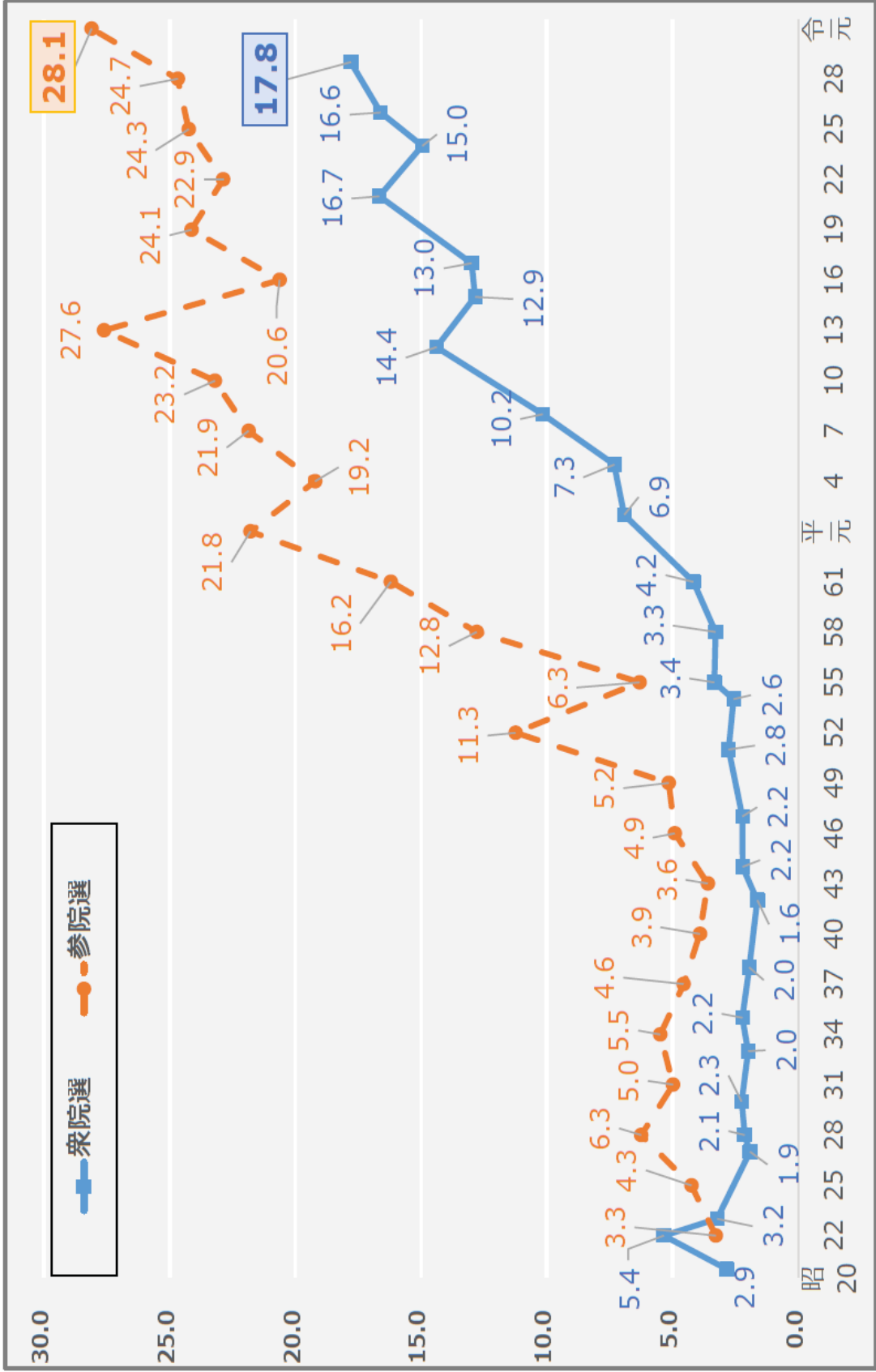
○候補者数に占める女性候補者の割合：28.1%で過去最高

○女性候補者数：104人

	立候補者数					
	選挙区		比例代表		合計	女性候補者の割合
	うち女性	うち女性	うち女性	うち女性		
R1参	215	56	155	48	370	28.1%
H28参	225	60	164	36	389	24.7%
H25参	271	71	162	34	433	24.2%
H22参	251	55	186	45	437	22.9%
H19参	218	44	159	47	377	24.1%
H16参	192	35	128	31	320	20.6%
H13参	292	79	204	58	496	27.6%
H10参	316	72	158	38	474	23.2%
H7参	386	78	181	46	567	21.9%
H4参	311	58	329	65	640	19.2%
H1参	285	49	385	97	670	21.8%

(参考)

衆議院議員総選挙・参議院議員通常選挙における女性候補者数の割合の推移



選挙期日

2. 女性の当選人数

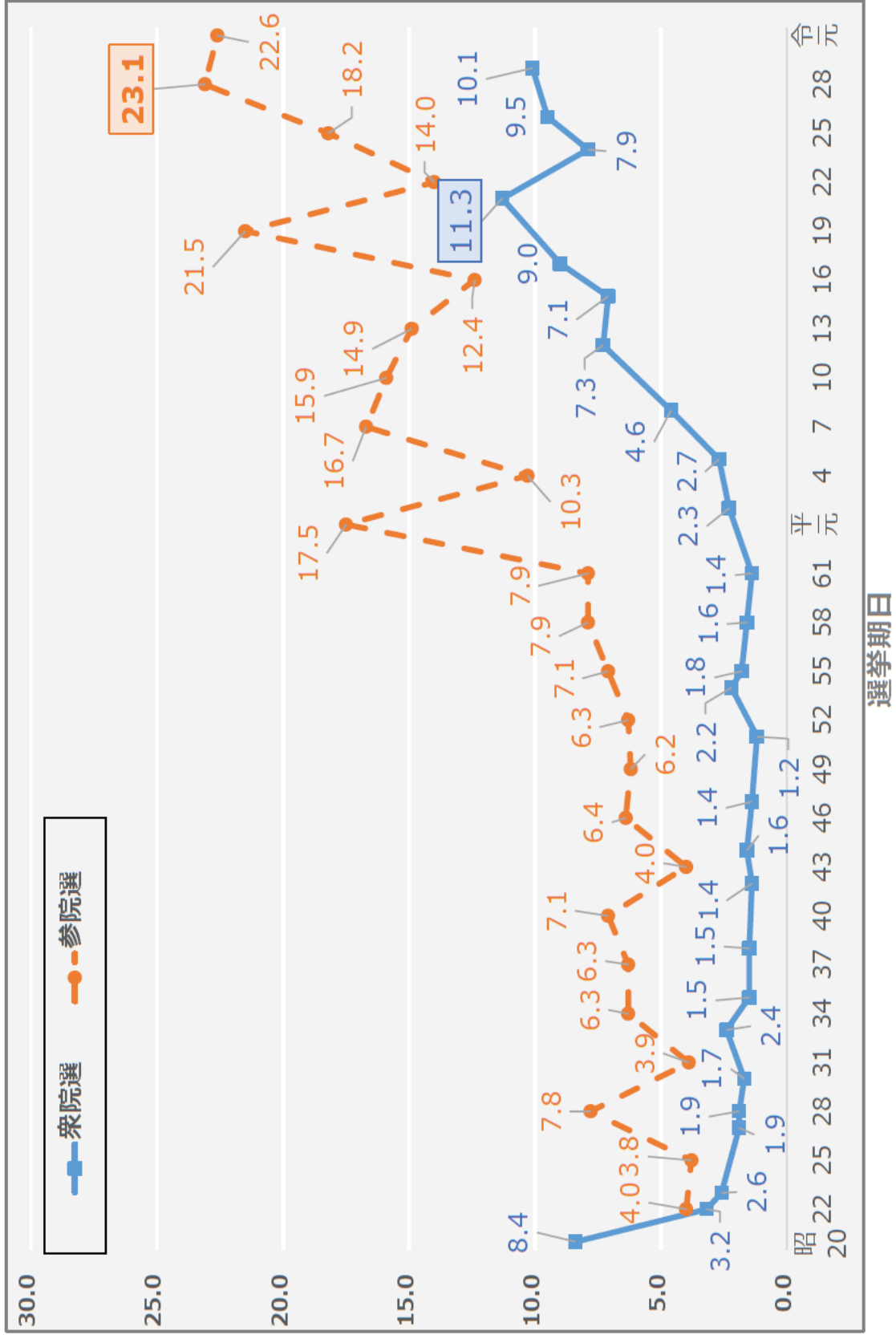
○当選人数に占める女性当選人の割合：22.6%で過去2番目に高い数値

○女性の当選人数：28人で前回と同数で過去最多

	当選人数					
	選挙区	比例代表		合計	女性候補者の割合	
		うち女性	うち女性		うち女性	うち女性
R1参	74	18	50	124	28	22.6%
H28参	73	17	48	121	28	23.1%
H25参	73	11	48	121	22	18.2%
H22参	73	8	48	121	17	14.0%
H19参	73	14	48	121	26	21.5%
H16参	73	7	48	121	15	12.4%
H13参	73	7	48	121	18	14.9%
H10参	76	10	50	126	20	15.9%
H7参	76	8	50	126	21	16.7%
H4参	76	7	50	126	13	10.3%
H1参	76	10	50	126	22	17.5%

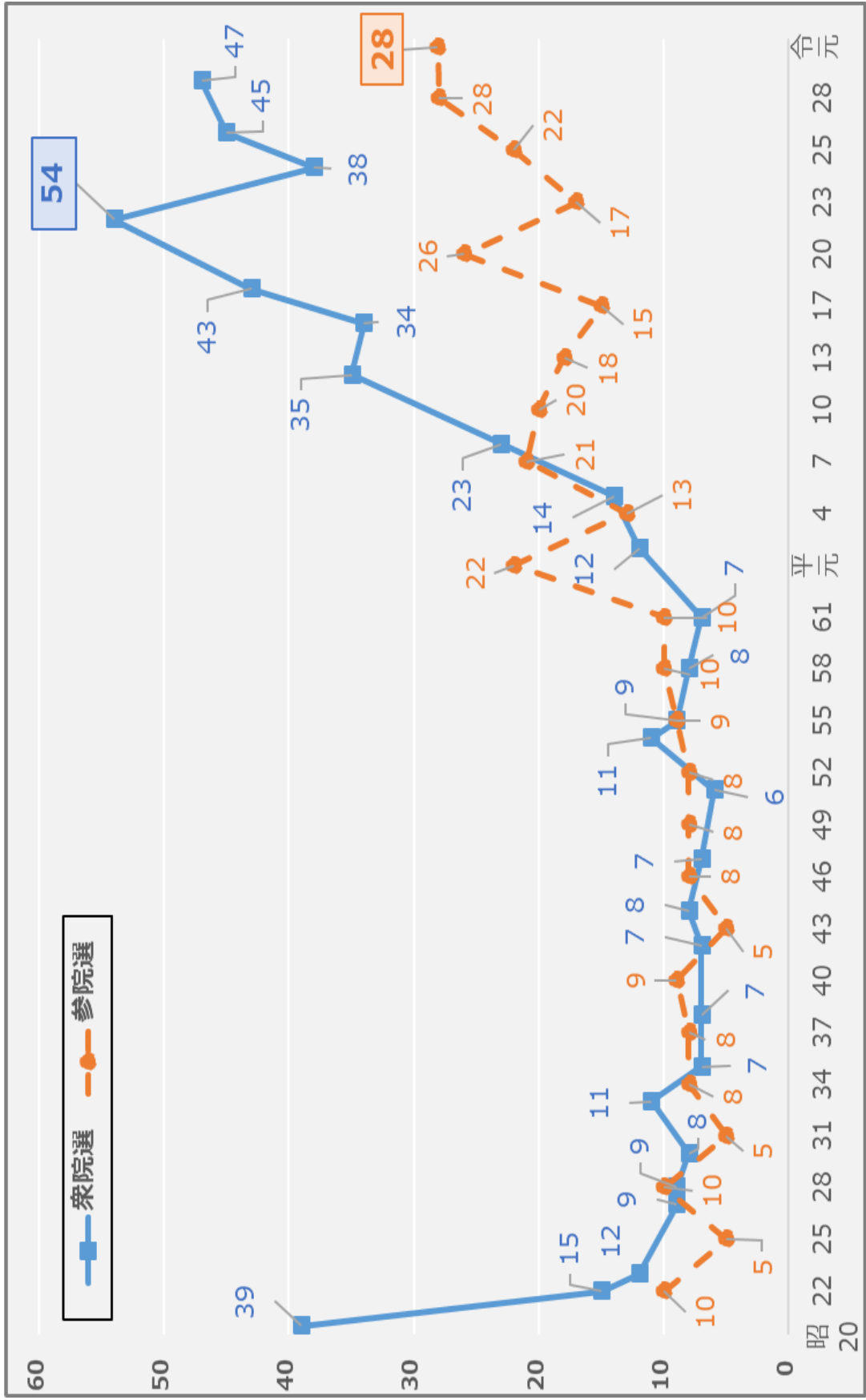
(参考)

衆議院議員総選挙・参議院議員通常選挙における女性当選人の割合の推移



(参考)

衆議院議員総選挙・参議院議員通常選挙における女性当選人数の推移



選挙期日